



広島女学院同窓会 埼玉支部だより

2013年 5月 Vol. 40

今年度の聖句

神は真実な方です。あなたがたを耐えられないような試練に遭わせることはな
さらず、試練と共に、それに耐えられるよう、逃れる道をも備えていて下さい
ます。
コリントの信徒への手紙(一) 10章 13節



トルコ、イスタンブール、エキゾチックで素敵な街。
ハーレムや数々のモスクが点在しています。
中でも代表的なアヤソフィア！
あまりにも大きいのでノート一杯になってしまいました。

武内淑子 (阿部) 高5

「2012夏雲の集い」のお知らせ ~原爆死没者追悼礼拝~

2012年7月5日（木曜日）13時から日本基督教団横浜指路教会において原爆死没者追悼礼拝を行いました。広島より長尾ひろみ学長、大矢みどり新同窓会長、古谷ルリ副会長、書記の小島敬子さん、又、山本知子先生のご主人であり俳優の山本學さんをお迎えしました。関内駅より徒歩5分の指路教会は関東大震災後に再建され、外観はゴシック風の格調高い建物で、館内に入るとひんやりとし、厳かで歴史を感じました。



会は教会の鐘の音と共に始まり、その響音により集まった皆様の心が静まり一つになりました。

第一部の司式は指路教会の藤掛順一牧師に「敵を愛せよ」とお説教を頂きました。核兵器の抑止力による戦争は勝利者は居無いと言う内容の映画「WAR GAME」を例にされ、核兵器による核の抑止力平和は危うい平和であると。世界平和は憎しみの連鎖を断ち切らなければ成らない。想像力を持つ人間が新たな行動を起こさなければならない、とお話下さいました。そして自分を苦しめる敵を愛しなさい（キリスト）等わかり易く説かれ

ました。

奏楽は指路教会奏楽者の相澤壽さんがパイプオルガンを奏して下さり讃美歌が教会内に響き渡りました。



第二部は山本學さんの原爆詩の朗読でした。原爆投下夜のトルーマン大統領の声明文から始まり、栗原貞子さんの「広島というとき」、林幸子さんの「ヒロシマの空」などでした。その熱唱はもう二度とは無い心を震わせる、忘れ得ないものでした。感動し直ぐには立てませんでした。

「原爆の詩は悲しさ、怒り、苦しさ、生きようとする力をすべて奪う力を思って、読まなければならないと私は思う。」と山本學さんは仰います。

以前、銀座教会で有志と詩の朗読を一緒にして頂いた際、何度もお越し頂き、そのように丁寧にご指導頂きました。

「現実をしっかり見、しっかり考えることを秦先生は私に教えてくれた。この会に参加させて頂き、2005年は銀座教会でしたが、ありがとうございます。」と仰って下さいました。秦先生への愛が強く感じられました。第三部の茶話会も参加して下さい、お忙しい中この日だけはと予定を入れず確保して下さいたことに感謝です。又の機会を強く願います。この会にご協力下さった方々、ご出席下さった方々、この記事を読んで下さった方々ありがとうございます。出席者は70名でした。



第三部は指路教会一階集会室に移り茶話会です。
長尾学長にお話し頂きました。従来の英文科や家政科等を廃し、大学を国際教養学部にしどの様な方向に行こうとしているか熱弁されました。



牛田山に40億円の建物があり、此れからの15万人もの少子化に対応し広島女学院を残すために改革しました。

障害を持っていらっしゃる方は筑波大学迄行かないと勉学の機会が無いので、その方達のために経費を見直し削り（学生に対する福利厚生はお金を出します）二億円作り、外からの補助金一億円で整え受け入れます。就職率は92%で管理栄養士は98%、幼児教育心理学科は100%就職出来ています。又、他大学とも提携し合いお互いに連携しあつて行こうとも思っています。この夏にはピースセミナーを開き、トルーマン大統領の孫の方、エノラゲイの操縦士の孫の方も予定されています。広島女学院は平和教育を徹底して行きたいと述べられました。広島女学院同窓生の歌「どんなに時が流れても」と校歌を声高らかに歌い、三時に閉会しました。この日は指路教会の信者の方の葬儀が入って居りましたが、「集い」をさせて戴けました。又山本學さんの乗られた電車にある出来事があり電車が止まる騒ぎになり、後続の電車も止まり参加者の方々も遅れを心配された中、無事に時間どうり開始終了出来たことも感謝です。

（清水）



に閉会しました。この日は指路教会の信者の方の葬儀が入って居りましたが、「集い」をさせて戴けました。又山本學さんの乗られた電車にある出来事があり電車が止まる騒ぎになり、後続の電車も止まり参加者の方々も遅れを心配された中、無事に時間どうり開始終了出来たことも感謝です。

（清水）

2012年度 広島女学院同窓会埼玉支部 会計報告

(2012年4月1日～2013年3月31日)

収 入			支 出		
費 目	金 額	摘 要	費 目	金 額	摘 要
前年度繰越金	73,035		会報発行費	81,217	印刷代、送料等
支部会費	184,000	85名分	通信・事務費	6,019	支部会写真送付等
寄 付	4,000		役員会費	13,920	交通費
支部会残金	1,000		関東ブロック活動費	5,619	夏雲の集い分担金
バザー売上金	10,590		敬老の日のお祝い	17,558	28名分
利 息	14		次年度繰越金	148,306	
合 計	272,639		合 計	272,639	

当決算報告は、公正、妥当と認めます。

2013年3月31日 会計監査

奈良原 章子 

2013年度 埼玉支部役員

今年もよろしく申し上げます。

支部長・会計 清水敬子（元岡）短17
 副支部長 北谷恭子（家頭）高18
 名簿管理 河野幸子（坪池）短18
 会計監査 奈良原章子（森）短15
 杉岡法子（土居）高15短14
 顧 問 今井典子（石井）高15

2012年度の会費納入ありがとうございました。

皆様のご協力と、今期は特別な支出がなかったため、繰越金が増えました。

これで年一回の“埼玉支部だより”を心配なく発行準備ができます。これからも皆様のご協力をよろしくお願い致します。役員会にお手伝い下さる方清水までご連絡下さい。



☆片柳寛先生からのメッセージ☆

元院長・学長の片柳寛先生は2011年9月27日に満87歳になられました。創立125周年を祝う会の際お言葉を頂きました。「広島に 女学院あり あやめ咲く」常にこの自作の句を口ずさみながら過ごしております。「女学院の伝統は、学生たちの中に流れている。」そう思ったのは、女学院を退職して他の大学で教鞭をとった時でした。「女学院の学生たちは深い愛の中にいるのだ。」という確信があります。私はその学生たちの添乗員でしかありませんでした。現世では杖に頼る生活ですが、あの世では「女学院の教師だった」と胸を張り、大手を振って歩きたいと思っています。女学院の教師でいてよかった…… ありがとう。ありがとう。

～2011年10月4日 口述筆記 高林真澄（大下）高25・文英7～

2012年度 支部会費納入者

新井恵子 (高10)	菊谷多恵 (高13)	杉岡法子 (高15 短14)	濱本喜美子 (高31)
井岡由美子 (文日16)	北谷恭子 (高18)	砂川昭枝 (高女51)	平石加寿須子 (高女49)
石田佳恵 (高18)	久保田陽子 (高22)	碓合裕子 (高24 文英6)	堀田裕子 (高23 文日5)
伊藤浩子 (高11)	熊谷文子 (高11)	武内淑子 (高5)	前悦子 (高19 文英1)
猪熊志真子 (高女52)	黒田邦子 (短14)	多田智子 (高31 短30)	舛添公子 (文英8)
今井典子 (高15)	河野文子 (高10)	伊達史江 (高15 大英15)	町田君子 (短16)
内海美和 (高36)	河野昌代 (高24 文日6)	田中孝子 (文日7)	町田やよい (高21 文英3)
梅宮玲子 (高24)	河野幸子 (短18)	田中佳子 (高13 短12)	松石律子 (高16)
遠藤節 (高7 短6)	小嶋陽子 (高21)	谷本公子 (短6)	三上愛子 (会友)
大島紗幸 (高22 文英3)	小原誠恵 (大英13)	田保京子 (高27)	三上真美 (高33 文英15)
大熊幸子 (短6)	小林良子 (高女53)	土谷真由美 (短19)	宮澤真智子 (高31 文英13)
大野真澄 (高7)	小松愛子 (高女49 専庭7)	堤 瞳 (文英1)	宮本明子 (高15)
大藤裕子 (高10)	近藤和江 (高13 短12)	寺田紀代子 (高11)	村田春美 (高23 文日5)
小田部典子 (高32)	西條ミナ (高女50 専家24)	土井則子 (文英23)	森田祐子 (高28 文英10)
片岡多美子 (高19 文英1)	坂内登美子 (短2)	戸田由紀子 (高14)	八木澤英美 (高31)
門井瑞枝 (高18 大英18)	櫻井直美 (高11)	中井貴美恵 (高19)	山口智寿慧 (高女44)
加藤和江 (高女51)	佐藤美智子 (高29 文英11)	中下澄江 (高7)	吉川幸美 (高33)
金舛ますみ (高13)	澤村紀美 (高11 短10)	中野美代子 (大英8)	吉原恭子 (高8)
金子悦子 (高8 大英8)	清水敬子 (短17)	奈良原章子 (短15)	若林マスマ (高10 短9)
川口和子 (高10 大英10)	進藤典子 (大英14)	西光代 (高19 文日1)	渡辺道子 (高6)
川野光美 (高17 短16)	末富絢子 (短5)	花岡幸枝 (文日5)	渡部晴美 (高10 大英10)

(敬称略)

昨年度の分も納入された方 坂内登美子(短2) 小田部典子(高32) 川野光美(高17 短16)

来年度の分も納入された方 山口智寿慧(高女44)

昨年度納入済みの方 高橋真弓(高4 大英4) 東洋子(高4) 中島規予子(高6)

今年度の活動報告



2012年4月12日支部だより 39号発行のための最終打合せ

5月9日支部だより 39号発送

6月11日支部会でさいたま市盆栽美術館、アートグレイス大宮璃宮四季亭(16名)

6月15日支部会参加者に写真送る

7月5日夏雲の集い 横浜指路教会 神奈川支部担当

7月19日支部だより 40号の打合せ

9月5日敬老の日のお祝いを贈る ジャガードタオルハンカチ(28名)

2013年2月29日支部だより 40号の打合せ

3月25日支部会下見

支部会費納入のお願い

振込用紙を同封しておりますので、年会費2,000円をお振込み下さい。

ゆうちょ銀行の通帳から記号10340番号55810411広島女学院同窓会
埼玉支部に振り込まれますと、振込み手数料はかかりません。



2012年埼玉支部会のお知らせ



2012年6月11日(月)10:30 曇り空の中、出席者16名土呂駅に集合し、駅から徒歩5分のさいたま市大宮盆栽美術館に参りました。

丁度さつき展の最中で、私達を待っていたかの様に満開で、皆様感嘆！の連続でした。まるで真白き富士の頂の様な姿のもの、薔薇を思わせるもの等色や形がさまざまな種類のさつきの盆栽が満開でした！常設の盆栽の花梨の木、楓の木、杉の木等は大自然を凝縮し、小さなミニコロボックルになって盆栽の世界に入り込みたくなるようでした。

お礼のお葉書を紹介致します。

☆今年の支部会も役員の方々のお世話でいっぱい々ハッピーな時を過ごしました。心よりお礼申し上げます。楽しかったよ！！はなやかな「さつき」も何のそのばかりの、美女ずらりの写真もありがとうございました。

いつの間にか私も年長組になりました。健康に気をくばり、又、皆様にお目にかかれまします日を楽しみにしています。役員の皆様によろしくね。



谷本(川上)公子 短6 川口市



☆お写真届きました。ありがとうございました。おかげ様で主人と娘相手に話に花が咲きました。美しいさつきの花を観賞、美味しいお食事をいただき、何よりも広島も遠くなってしまった今、広島弁まじりの同窓会の皆様との楽しい会話は、心も体も若返り、リフレッシュできました。役員を下さる皆様には、感謝の言葉もございません。～略～

又次回の支部会を楽しみにしています。まずはお礼まで。堀田(宮本)裕子 高23・文日5 川越市

☆前略。先日の支部会、楽しいひとときでした。又、写真もお送り下さり、ありがとうございます。集合写真良い雰囲気撮れていますね。きっと皆様上手に年を重ねていらしたのでしょう。

中井(山崎)貴美恵 高19 ふじみ野市



大宮璃宮は空間が贅沢・豪華で庭園も有ります。個室でゆっくりお食事歓談し、恒例のバザーをしました。お品は出席者持参品と山口(大下)智寿慧(高女44、さいたま市)様が沢山に送って下さいました。そして庭園を散策し閉会しました。

大野(古川)真澄様 (高7) 新座市、中下(藤本)澄江様 (高7) 志木市、町田(松浦)君子様 (短大16) 幸手市の方々からも楽しい一日でしたとお礼のお葉書やカードを頂きました。

いつもいらして下さい下さる方々、初めて支部会に参加された方、久しぶりに参加して下さい下さった方々、ありし日の自分に戻り楽しくお喋りして下さい下さり、同窓という繋がりて一日の交わりをとうしてゲ-ンス先生スピリットを想い起こし、何か前向きな気持ちを感じて頂けたのではと思います。



今年も役員一同案を練り、下見に行っております。お楽しみに。

(清水)



How are you?



皆様いかがお過ごしでしょうか、アンケートでお聞きしています。

あなたの近況をお知らせください

夢、楽しみ、取り組んでいる事、心がけている事など、ご自由にお書き下さい。

金子 悦子 (邑岡) 《高8 大英8》 春日部市

昨年の誕生日を機に後期高齢者となりました。いささか複雑な思いもありましたが、日々、心身の衰えを気遣う事が多い現実に納得をせざるを得ません。

病院のお世話になることも多くなりますと、人生をまとめ上げる準備も必要かなどの思いもありますが.....

お蔭様で、現在は家族(孫達)友人そして教会の皆さんとの交わりで、いろいろと刺激や元気を貰っております。感謝です。

これからも少しずつでも、前向きに進み続けたいと思います。そして「よい人生でした」と云えるように、もっと新しい体験やチャレンジが出来ればと願う日々です。

土谷 真由美 (土谷) 《短大19》 鳩ヶ谷市

今は仕事をしているので、同窓会に出席は遠のいていますが、もう少しで定年を迎えるので、その時は、出席したいと思っています。

趣味は、長年茶道を習っておりますが、奥が深く、頭がついて行きませんが、楽しみながらやっております。

久保田 陽子 (田丸) 《高22》 川口市

還暦となり、昨年は同学年が世話役ということもあり、ホームカミングデーに出席しました。その後同期会もあり何十年かぶりの同級生とも再会しました。外見は年相応の人、年をどこかに置いてきた人、様々でしたが、話すとおつという間に当時のしゃべり方になり、中・高生にもどってしまいました。この数年で両親が他界し広島とのつながりがなくなる様で寂しい気がしていましたが、自分のルーツがここにもあることを再確認し、うれしくなりました。

支部の役員の方々 いつもお世話になり感謝しています。

土井 則子 (白木) 《文英23》 草加市

4年前に東北から主人の転勤にともない引っ越してきました土井です。環境の違いにとまどいながらも、育ち盛り、食べ盛りの息子たち(中学生)の世話、学校行事など、忙しい毎日をすごしています。これから宜しく願いいたします。

最後に東北在住中に、親切にいただいた東北支部の方々へのお礼と震災のお見舞いを申し上げます。

森田 祐子 (三宅) 《高28 文英10》 糸魚川市

いつもお世話になっています。返信が遅くなり申し訳ありません。

昨年9月末に新しい家族(バーニーズマウンテンドッグ)がやってきました。

夫婦二人の静かな生活が犬中心の忙しい日々になりました。

ここ数年、新潟の雪の続くお天気に気分も滅入りがちでしたが、雪が大好きな犬を見ていると雪も悪くないなと思えるようになりました。そして雪の中、犬と一緒に全速力で走っている自分にビックリです。あまりのやんちゃさに育犬(児)放棄をしたいと思うこともしばしばですが、日々成長し、パワー全開の犬に、元気と楽しみをもらっています。

吉川 幸美 (天野) 《高33》 新潟市

新潟地区での同窓会はもう10年以上続いています。

年1・2回のペースでグルメとおしゃべりを楽しんでいます。

昨秋は諸事情で2人での同窓会でしたが、今年は皆様にお目にかかれるのを心待ちにしております。

多田 智子 (新谷) 《高31 短大30》 上尾市

三姉妹の末娘が先月成人式でした。

子育ても一段落し、現在は市の委嘱で赤ちゃん訪問員をやっています。

月4～5本のペースで映画館へ足を運びリフレッシュしています。

2/11 中高でお世話になった長谷部光子先生の訃報が届きました。

ただただ悲しみにくれるばかりです。合掌



坂内 登美子 (藤井) 《短大2》 所沢市

支部長様はじめ皆様にお世話さまになりましてありがとうございます。

今年、私は81才になります。

約40年前に創刊された月刊絵本<かがくのとも>(福音館書店)に出会って以来、子どもの科学の本を読み続けてきました。自然の面白さや不思議、自然界における人間のふるまいについて等々……。科学の本のとりこになったのですね。そして、それを子どもや大人たちに伝えることを仕事にしましたが、昨年引退しました。

今は夫の通所するデイサービスの1クラスで隔月に科学あそび(絵本の紹介や工作)を楽しませてもらっています。

共通の興味・関心をもち、相談し、教えあえる友に恵まれている幸せな日々感謝しています。

～ご協力有難うございました～

★ご召天 横尾(松岡)清子様 《高女47》 茨城県取手市

2013年1月15日 90歳でお亡くなりになりました。

謹んでご哀悼の意を表します。





敬老の日によせて

今年も敬老をお祝いして会費を頂いていました75歳以上の方々（28名）に会員一同よりプレゼントをお贈りしました。お礼状から抜粋しました。（敬称略）

永松 純子（平岩） 《高女47》 宮代町

暑い夏もやっと終わりに近づいた様ですね。敬老会の日に御心のこもった御品有難うございました。私も同窓会などに伺いたいと思っておりますが、家の内は何とか歩けますが外出はとんでもない不態の様な具合でございます。週3回のデー・ホームに行つてをります。今年中に九十を迎えます。神様の御恵みを思ってをります。—中略— 若い日学校で教えていただいた神様への道を思い出しながらお便りを書いてをります。

福井 喜久（大谷） 《高6》 所沢市

立秋を過ぎ日中は猛暑が続くものの夕暮れの風に涼しさを感じずる頃となりました。この度はご丁寧な挨拶状を頂き厚く御礼申し上げます。また同窓会のグッズのハンドタオルそれに富士山の写真まで頂戴して有難う御座いました。私事ですが5年前から体調を崩して皆様に会う機会を無駄にしております。どうかご了承の程お願い申し上げます。最近つくづく感じることは精巧な機械といえども絶えず点検修理が欠かせないように、いわんや生身の体にあつては日頃から健康に留意することが肝要であるということです。どうか清水さんもご自愛の程お祈り致しております。

中島 規予子（佐々木） 《高6》 さいたま市

—前文略— なつかしい校章のあやめ模様の赤紫が美しいタオルをうれしく頂戴致しました。大切にに使わせて頂きます。有難う御座居ました。今年5月、高校6期卒業の私達が喜寿を迎えますのを祝つて、広島で同期会がございました。思い掛けず大勢の出席で半世紀以上を経てのなつかしい方々と、胸に付けた大きな名札を確認しながらにぎやかに楽しんで参りました。物故者や御自分の又御家族の体調不良で御欠席の方々のことなど案じ出席出来ました幸せを感謝しつつ散会致しました。—後略—

渡辺 道子（万力） 《高6》 新潟市

拝啓 敬老の贈物有難う御座います。思いがけず私共には子が無いものですから贈物とは縁遠いものと思つていましたから、有難う！！今年の夏は本当に猛暑でしたね。ここ二・三日は朝夕ほんの少し涼しくなりホツとしています。写真の富士山雪景色で見るだけで気分が癒されます。広島へ行く機会も少なく寂しい限りです。—後略—

土田 園子（西野） 《高4 短大3》 狭山市

先日は同窓会グッズをありがとうございました。大切にに使わせていただきます。—後略—

大熊 幸子（岡島） 《短大6》 所沢市

—前文略— この度は思いがけなくお手間入りのご丁寧なお手紙と埼玉支部同窓会よりのプレゼントをお送り下さいまして誠にありがとうございました。実は封筒を見て「何でしょう？」と思い乍ら開いてびっくりしました。今年二月「めでたくもなし」の後期高令者の仲間入りをしましたが、高令者がふえているこのご時世に同窓会から七十五才で敬老のお祝いを頂くなんてまだ早い！！と思ったのが実感です—折角お心遣いを頂きましたのに申し訳ない事と思いますが—とは云うものゝ日々若い頃とは違う衰えを感じ乍らの生活を送っています。ボケたくないと思い、少なからず努力はしているのにです。頂きました「あやめ」のハンドタオルとファイル校章を久し振りに目にして、やはり学生時代の思い出が甦ってきます。一昨年秋に何十年振りかで広島に行きました時、折角だからと思い岡山在住の同級生を誘って二人で「牛田」へ行きすっかりきれいに様変わりした女学院を見学させて頂きました。友人と私は若葉寮に二年間お世話になり懐かしい思い出があります。そこにはとても立派な図書館が出来ていました。校舎、チャペル等全て新しく立派な建物になっていて、昔の面影は昔の家政館前を流れる小川と小さな橋位で全くの様変わり—多分五十何年振りかでした。—後略—

藤原 百合子（森） 《高女51》 新座市

お手紙を頂き感謝しております。折々女学院の学生だった頃を思い出し、厳しい戦時下の時代を共に生きた同級生の方々はどうしていらっしゃるかなど思ったりしています。原爆がおちた時、専門部英語科の二年生でした。一年の時は授業があり二世の方が半分くらいおられましたので、その方々は御苦労はあまりなかったと思いますが、私達は女学校の二年まで英語がありましたけど、あとはなかったと思いました。叱る方も分かっておられたでしょうけど、なにしろいきなり高度の授業をされてもついていけませんでした。同級生に井手さん、川口さん、田宮さん、山本さん、石井さんなどなど今も名前を覚えています。専門部の教室はゲーンズホールがあてられ、庭にはミス・ゲーンズの胸像が立っていて、まわりは花でかこまれていて別世界でした。戦争が終わって家もなくなり、復学はかないませんでした。十九歳だった私もいつの間にか八十代になり、あっと云う間でした。同窓会からのお便りを楽しみにしています。夫も先年亡くなり子供はそれぞれ独立して私一人で暮らしています。広島には妹が住んでいますけど、年のせいか音沙汰なしです。同級生で上野信子さんと云う方がいらっしゃいましたが、お元気でしょうか？科は違いましたけど彼女は秀才で私達のためによく動いてくださいました。お元気だといいいのですが。—後略—

谷本 公子（川上） 《短大6》 川口市

—前文略— 私も遂に敬老の日を同窓会からお祝いしていただく年になり感無量です。いつもお心にかけていただき、感謝いたします。今まで数々の行事に参加させていただき、楽しい思い出がいっぱいです。これからの同窓会のより良い発展をお祈りいたします。又いつもお世話下さる方々、ありがとうございます。—後略—

大野 真澄（古川） 《高7》 新座市

—前文略— 若い方達からお祝いしていただく年になったのかしらと。唯健康には気を付けて過ごしたいと思います。—後略—



中下 澄江 (藤本) 《高7》 志木市

—前文略— 開けてびっくり!!何で私に?って。考えなくても当たり前のことですよ。夫の闘病生活が始まってから、思い切って毛染めを止めたのはとっても楽になりましたが、反面鏡の中の自分、電車の中では席を譲られるし、少々年に寄っておりますが、先輩方のお便りに元気づけられています。
—後略—

末富 絢子 (山下) 《短大5》 新座市

—前文略— 牛田の山では笑い転げてばかりで50才先さえ頭をかすめもしなかったです。それが先月喜寿を迎え子や孫が集い、細やかながら宴を設けてくれ、うれしくその余韻がさめやらぬうち、会よりお心遣いをいただき恐縮しております。
—後略—

猪熊 志真子 (目崎) 《高女52》 茨城県取手市

—前文略— 先日はなつかしいマーク入りのハンカチを頂戴し有難うございました。大好きな色です。最近染めた帯もこの色を基調といたしました。機械だらけの世の中にどんどん後れ乍らも自分なりにスピードを落とし〇〇防止のためにも何とか凌いで居ります。
—後略—

宮前 美子 《高7 大英7》 日高市

初めまして!!ハンカチと写真まで添えてお便りありがとうございました。私は後期高令者(75才)となりましたが、悪い所一つとして無く十年、カラオケ、ダンスを楽しんでいます。
—後略—

～自作の陶器の花器の絵葉書でお便りを頂きました～

小林 良子 (渡辺) 《高女53》 さいたま市

—前文略— 本日はすてきな写真と心のこもったハンドタオル お届け頂き本当にありがとうございます。私 おかげさまで相変わらずデーホームの筋力トレーニングを週二回がんばっています。なかなか思うようにはなりません、少しでも前に進みたいと願ってのことです。
—後略—

☆ 2012年9月20日 高橋 真弓 [(富田) 《高4 大英4》 熊谷市] 様から「富士山の写真とハンカチの校章が良かったです。女学院生は年をとっても、おしゃれで輝いています(他学の出身者と比べて)そして奉仕の精神があります。」という旨のお礼のお電話を頂きました。

☆ 山口 智寿慧 [(大下) 《高女44》 さいたま市] 様・武内 淑子 [(阿部) 《高5》 さいたま市] 様からも同様にお電話を頂きました。

西 惠三 元院長・学長のご訃報

「夏雲の集い」や一昨年の「広島女学院創立125周年を祝う会」にもお越し頂いていました西 惠三先生がC型肝硬変により2013年1月22日に87歳で召天されました。いつもの天体に関する長いスパンのお話が聞けなくなることは寂しいことです。
謹んでご哀悼の意を表します。



「2013夏雲の集い」のお知らせ ～原爆死没者追悼礼拝～

日時 2013年7月6日(土) 13:30-16:00

場所 日本基督教団 銀座教会 大礼拝堂及び5F“ぶどう”

東京都中央区銀座4丁目2-1東京メトロ銀座駅下車 (C7出口を出ると目の前です。)

内容 追悼礼拝、有志による合唱、茶話会(参加費無料)

☆原爆にまつわる歌「アオギリの木の下で」(Metis作詞・作曲)を皆さんで一緒に歌いましょう!

6月15日(土)東京支部主催の講座終了後、13時過ぎから昼食を兼ねて「パセラリゾート銀座店」(TEL:0120-759-418)にて練習をします。昼食代は自己負担です。練習日に楽譜を準備される予定です。合唱参加申し込みは清水Mail:keiko.amazon5@docomo.ne.jp TEL/FAX 049-261-0284、北谷TEL/FAX 049-264-6751です。「平和の祈り」を歌われた方、初めての方お待ちしております。

同窓生の専門家による講座 東京支部主催

『ソーシャルメイクアップ講座』個性を引き出し、より良い自分を伝えるため、メイクアップアーティストの廣本萬理子(高19、ビジュアルアップステージMALIKO代表)さんに日々を装う自分にあったメイクアップ術を教えてください。2013年6月15日(土)11時-13時まで、銀座教会 福音会地下1階会議室にて、参加費1000円、参加申し込みは上記合唱時と同じです。

東京支部主催により、昨年7月28日第一回飯田和子(岡田、短28)さんによる『夏バテを防ぐ薬膳料理』の講習会が開かれました。夏の食養生のポイントはある食物(苦瓜、セロリ、緑茶等)を適度に摂る事でした。今年は第二回目です。エレガントさを追求する貴女、しない貴女必受講です。

前 遊舟 書作展

平成25年1月29日-2月3日まで、銀座4丁目の鳩居堂3Fにおいて前悦子(森元、高19・文英1)さんが初の書作展を開かれました。西行、藤原定家、高浜虚子、正岡子規等好みの歌を小品に心をこめて書作されたものでした。奈良原章子(森、短15)さんは「素晴らしい料紙に素晴らしい字、表装も品良く、うっとり拝見させて頂きました。」と仰っていました。

日展会友であり、大宮読売カルチャーセンターでも教えていらっしゃるそうです。盆栽に福寿草、スマレ、ゆうぎり、パイモユリ、至仏姫石楠花が可憐に咲いていました。開催時期が春なので、春に関する歌を集め、常

の事をこなしつつ一ヶ月位で書き上げるそうです。自分好みの歌を探すのがとても大切です、とも仰っていました。「おのづから来る人あらば もろともに ながめまほしき 山櫻かな」 西行

「深き夜を花と月とに あかしつつ よそにぞ 消ゆる

春のともしび」 藤原定家

「花のごとく 月の如くに もてなさむ」

高浜虚子





埼玉支部会のご案内

同窓生の皆様、ビルの中で育てられる野菜や果物に興味がありませんか？

東京駅の近くに「アーバンファーム」という様々な設備を導入した、植物あふれるビルがあります。オフィス内の天井や壁では80種類以上の果樹・野菜が育ち、ベランダ・外壁では200種以上の植物が季節ごとに咲き誇り、都会にいなながら春夏秋冬を感じられます。

今回、支部会はこの野菜工場をガイドさんに案内して頂き、個人では見学できない屋上も見せて頂くことになりました。

工場見学を楽しんだあとは、無料巡回バス「メトロリンク日本橋」で日本橋3丁目に移動。

日本橋「花 かえで 楓」の個室で、ホテルニューオータニ幕張の和食料理長を務めた井川 比呂志 総料理長ご自慢の御膳に舌鼓をうちながら、お喋りに花を咲かせませんか？

集合場所は東京駅ですので、今まで参加できなかった茨城・栃木・群馬・(新潟は大変かしら?)にお住まいの方もお越し頂けるのでは・・・?と役員一同 期待しています。

日 時 2013年 6月12日(水) 10:30(時間厳守)

集合場所 東京駅八重洲北口 改札口を出た右手のロッカー前

会 場 野菜工場(パソナグループ本部) Tel: 03-6734-0200

日本橋 「花 かえで 楓」 Tel: 03-3516-1097

会 費 3,500円(昼食代)

申込み先 埼玉支部会の振込み用紙「通信欄」に出席と書いて頂くか
(㊞切日より早めをお願いします。)

又は 清水 敬子 Tel・Fax 049-261-0284(早朝が良) or

北谷 恭子 Tel・Fax 049-264-6751に

お電話下さい。

申込み㊞切 5月31日(金)

☆ いつも大好評のミニバザーを開きます。ご協力下さい。

☆ 当日の緊急連絡先 清水(携帯:090-5587-2393)

◇編集後記◇

今回より会報誌をB5→A4の大きさにしました。如何でしたでしょうか。

表紙絵はまた一段と映えますね。秦先生の元で始まった関東ブロック作成の「声」の大きさを継承し、やって参りましたが、今では書類はA4サイズが主流で、他支部も全てそうになりました。そして、パソコンの苦手な私ですが、そうは言っても居られなくなり、iPadを始めました。ところが操作簡単なiPadはA4の書類しか作れません。そのような理由で此れからはこのサイズに致します。よろしくお願ひ致します。ご意見ご感想をお待ちしています。(振込み用紙の通信欄をご利用ください。)

<清水敬子>

